

全日本年金者組合
神奈川県本部
 〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
 TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
 メール: nenkinanagawa@nifty.com

12月24日現勢 組合員 10,755人
 機関紙 6,503部
 100万署名 30,690部

年金者 しんぶん

神奈川県版 第333号 2016年1月15日
全日本年金者組合中央本部
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
 TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
 発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可

明けましておめでとうございます

緑支部民謡サークルを訪ねて



写真・小野均さん(磯子支部)

県支部協力して運動、組織の飛躍を

県本部委員長 土志田 公佳



ましよう。

昨年5月に新事務所に引っ越し、年金者一揆、春秋の募前祭、さわやか女性の会、そして、秋の仲間づくり月間で、全支部の奮闘で400人を超す新しい仲間を迎え入れ、今年こそ、憲法、高齢者が輝く年にしましょう。そのために、参議院選挙で勝利し、暴走する安倍内閣の退陣を求め奮闘し

希望のもてる年に

女性の会会長 大貫 多喜子



んは、女性のつどいで「戦争法に賛成した人に投票しないで」と呼びかけました。

新年おめでとうございます。女性は新しい現憲法の下で参政権を獲得して70年。大切な一票を平和と

を發揮したさわやか女性のつどいを大成功させることが出来ました。この力で、2016年を希望の持てる年にしようでは

緑支部の「ふるさと」の会

初デビューの老人ホーム慰問

暮れの12月13日、緑支部の民謡サークル「ふるさと」の会が、法人ホーム「みどりの杜」を慰問しました。荒井誠先生・組合員の指導を受け鍛錬してきました。発足5カ月のデビューです。「花笠音頭」や「ソーラン節」を休みなく唄いました。最後は皆で「ふるさと」を合唱しました。「また来てね」。最高年齢101歳のご婦人たちに励まされ、嬉しさと達成感がいっぱい慰問でした。

好 奇心

昨年 争法・辺野古基地・原発・TPP

など国民運動に火が付き発展した年となった。▼今年はこちらの闘いに花を咲かせ実を結ばせたいと思う。▼今年には申年、猿の真似・犬猿の仲・猿に烏帽子・猿の尻笑・猿も木から落ちるなどいいイメージの言葉が少ない。論語の「不見・不聞・不言」の教えに語呂を合わせた「三猿の教え」の本来の意味は「子どもをいことを見たり、聞いたり、言ったりしないで、素直なまま育ちなさい」という教育論的なものだ。▼政府は「社会保障と財政再建のため」と消費税10%増税の口実にしているが、実は空前のもうけをあげている大企業に巨額の減税をし、戦争法の具体化として軍事費に5兆円を超える規模の予算と社会保障予算の削減を計画している。▼GDPをマイナスにし、所得と消費が冷え込む深刻な不況に追い打ちをかける道理のない消費税引き上げはやめるべきである。▼今年も各地で「よく見て、聞いて、言ってみよう。」年としましょう。

(妖光)

仲間増やし月間 12月30日まで延期 組合員1万800人の最高峰へ

達成よ

あとひとりで、けん命の努力 相模原北支部の糸島支部長

「大晦日までは決めた目標は何としてもやり抜こう」。土田委員長ら「推進委員会」が、秋の仲間増やし月間を12月24日を30日まで延長。近年にない決断をして終盤に入りました。

その結果、24日現在、組合員数1万755人と、この達成の最高峰に到達。日々更新。仰ぎ続けた1万1千人の山が見えてきました。

「年金違憲裁判」にも大きな弾みがついています。街頭宣伝で「裁判を支援する会」への加入が始まっています。この時

目標達成は13支部 横浜ブロックが健闘

24日現

2015年秋の仲間増やし月間、終盤12月24日現在、目標を達成した支部はブロック別に見ると次の13支部です。

◆横浜ブロック・金沢支部、港南支部、旭支部、港北支部、横浜みなみ支部、戸塚支部◆川崎ブロック・麻生支部◆湘南ブロック・座間支部◆相模原ブロック・相模原東支部、相模原西支部、相模原北支部◆小田原県央ブロック・大井町支部、南足柄支部。



「25条共闘」集会で話す杉山彰雄年金裁判副団長(12/18)

現行訴から「給付」民訴に変更も 裁判地めぐって国側2転3転

年金裁判

「年金違憲」裁判は全国40都道府県にのぼり、原告数は約4千人余りになりました。

北海道札幌地裁、東京地裁では口頭弁論が始まり、他の地裁では高等裁判所のある地裁への「移送」問題が焦点になっていました。それが、ここに来て、裁判所在地がどこになるのか、新たな提起が急浮上しています。

12月2日の東京都本部の口頭弁論で裁判官が「本件裁判が行政処分なのか」と国に書面提出を求めました。裁判官は「年金受給権には基本権と支分権があり、本件は、

法律で決まった毎月の支給額を争うだけだから支分権の問題だ。行政処分と言えず、(切り下げを)決めた法律の取消訴訟ではなく、(民事の)給付訴訟ではないのか」と発言したそうです。仮に横浜地裁が東京地裁に「移送」を決めても東京地裁は「移送」を受けないのではという事です。これを受けて、全国の弁護団、中央本部の検討討議の結果、各都道府県本部に、地元地裁での裁判の可能性があると、現在提訴している行訴の「取消訴訟」から民事の「給付訴訟」に変更する

年金積立金は、厚生大臣、何よりも安倍首相の責任を追及していきま。損失の原因は、安倍首相の、「株価」を倍上げるために、乱交下の激しい株式に運用比率を増やしたことです。

年金積立金は、厚生年金、国民年金の保険料であり「国民共通の財産」です。

国民になんの相談もなく、勝手な運用はそもそも許されません。

安倍内閣8兆大損、年金積立金を株で失敗

年金の積立金を株に

導監督する厚生労働大臣、何よりも安倍首相の責任を追及していきま。損失の原因は、安倍首相の、「株価」を倍上げるために、乱交下の激しい株式に運用比率を増やしたことです。

年金は国民の財産、年金者組合抗議

私たちは年金引き下げ違憲訴訟を支援します



同志社大学大学院教授
浜 矩子さん



社会保険労務士
長谷川陽子さん



中央大学名誉教授
今宮謙二さん



全労連議長
小田川義和さん



作曲家
池辺晋一郎さん

◎春の墓前祭 4月20日・水 午前11時 南葉山霊園内

新年 謹賀

本年もよろしくお願い致します

「共同墓所」施工会社
鎌倉五山・鶴岡八幡宮/御用石材店

株式会社 石 鵬
墓石のことなら石鵬/100年墓石
葬儀なんでも相談

〒231-0058 横浜市中区弥生町 2-17
ストークタワー大通り公園 1-3F
TEL: 045-263-3221

あなたの歩み本にしませんか?

自費出版 承ります

自分史・活動録、詩集・歌集・句集...
思い出を記録にし、形に残す一冊。
編集からお手伝いいたします
まずはお気軽にご相談ください

有限会社 コルポプリント TEL:045-261-5068
〒231-0042 横浜市中区福富町西通3-8

あなたはよぶんな保険料を払っていませんか?
年金の目減りを補てん出来る可能性があります
加入者の立場でつくられた 金労連・自動車共済
お見積りをさせていただきます!

加入するしないに関わらず、見積りには500円のクーポン進呈

各支部への出張見積り会・FAX見積りも受け付けています

お見積り・資料請求は 神奈川労連 共済担当 永田まで
TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745
携帯:090-5197-6748

住まいるnet
年金者組合と建設職人の組合との提携事業
(対応メニュー) 新築・リフォーム・
屋根・塗装・内装・造園・外構・白
アリ駆除・畳・設備水周り・ハウス

フリーダイヤル
0120-88-5593

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3
建設プラザ4階 神奈川建設労連 045-534-9962

魚 菜 酒 大衆料理
津和野

[萩 姉妹店]
〒231-0032 横浜市中区不老町1-6-12
TEL651-1788

今年には社会保障の改善に立ち向かう年金者の出番です。新年号は、最も身近な「介護問題」に焦点を当て、県内で先進的な活動をすすめている横浜旭支部の「介護問題プロジェクト」取材に協力いただいたのは、旭支部の今橋いつ子、一色由紀子、梅津弘子、小林恵美子、斉藤政男のみなさん。聞き手は県本部社会保障対策部長伍淑子。

旭支部 介護問題の取り組みを聞く

きっかけは 何からですか

きっかけは何からですかの質問に「2010年10月に開かれた旭支部定期大会で、家族の介護で退会する人がいる、という一人の組合員の発言でした。私はケアマネをしていた経験から、これは見過ごせないと感じ、支部や女性の会総会で何かできないか、と投げかけました」と今橋さん4年前を振り返ります。

今橋さんの発言に賛同したのは、女性の会の仲間である一色さんや小林さんたち。集まって介護プロジェクトを立ち上げました。それを聞いた組合員から「困ったときの援助をしてくれるのか」、

と言われて気が付きました。私たちの力では助けられない。だが、全組合員アンケートです。どこに問題があるか考えていくことはできる。そこで、介護プロジェクトではなく、「介護問題プロジェクト」にしようとの名称を決め、2011年2月、専門部として発足しました。

『問題』を つけたのは、なぜ?

介護問題プロジェクトチーム

一人ぼっち、ひとり暮らしに 役立つ「緊急連絡票」

身近な要望として一人ぼっちやひとり暮らしの人に役立つ「緊急連絡票」作りをしました。『連絡票』にはかかりつけ病院、飲んでいる薬など記入できる様式を色封筒に印刷し、全員に配布。診察券なども入れ見えるところに張り出しておく、誰でも見えて活動にもなりました。



中央：梅津弘子さん

食事会、おしゃべりから 見えてくる暮らしぶり

年間計画には、食事会の企画もありました。手作り率直な声を聞くことの出来る食事を出して自由におし



左から前列：今橋いつ子さん、伍淑子社保部長。後列：大蔵敦子編集部長、斉藤政男さん、一色由紀子さん、小林恵美子さん

は圧倒的に女性。男性はどうして?の疑問に斎藤さん曰く「男性はおしゃべりが嫌いなのでなく、

年間計画には、食事会の企画もありました。手作り率直な声を聞くことの出来る食事を出して自由におし

さて、2時間にわたる取材で学んだこと。第一「介護問題プロジェクト」は、支部の専門部として位置付けていることです。「専門部だからプロジェクト」の活動は必ず執行委員会に報告され、みんなのものにする努力ができた」と今橋さんは強調する。

ある意味で、プロジェクトは、介護問題に関する企画や整理する役割、支部はそれを受けて、全身に血をめぐらせる役割とお互いウィンウィンの相互関係を保ちつつ運動をしているように感じました。

第二は、活動の中で出てきた課題は、旭支部と介護問題プロジェクトで要望としてまとめ、旭区・高齢障害支援課との懇談会をおこなっていることです。2014年は、います。各地域でもこうした活動に目を向け、社会保障改善にストップをかけ、現在の制度を生かした運動をすすめていく機会になると期待が高まります。地域に密着した活動をする年金者組合なればこそ、地域の共同と連帯は大

支部の「専門部」

としてもう5年

旭支部の活動に学ぶことは、まだあります。第三に、学習や活動を通じて、地域で活動している社会保障協議会と連携をはかり、情報を入手していることです。各地域にある社協協とのネットワークは、介護や医療に各支部での議論を期待しています。(伍淑子)

役立つ講座、企画と計画

プロジェクトは、年間計画を立て、ひとつひとつ相談しながら取り組みました。アンケートに多かったわからない介護保険法をみんなが法律文を読み合わせる学習会も行いました。実際やってみると、介護保険制度

応は出来るのか、多くの疑問を持ってケアプラザを見学。そこで学んだこと。施設の受け入れには人員不足のため制限があり、相談業務中心であること、それぞれケアプラザによっても違うことなどがわかりました。これは区役所との話し合いに活かされました。

AEDの訓練

身近に役立つ講座もとりくみました。どこでも頼めばやってくれる「防災とAED、心臓マッサージ」の実務訓練、これは消防署の出席が無料。気軽に参加したら、意外といざという時に役立つと好評だったそうです。AEDも心臓マ



時おりきびしい表情となる中尾さん

12月号「県年金者しんぶん」一面に「年金で困って相談」のタイトルで登場した神奈川支部の中尾繁雄さんは昭和26年、20歳の時、沖縄普天間基地の隣のキャンプ瑞慶覧(スケラン)に現在キャンブフォスター)で、米軍の住宅や公共施設建築のために2年間働きました。...

変わらない沖繩の怒り!

への興味と賃金が高かった(本土の3倍)のが魅力で出かけた。...

—祖国復帰総決起大会に偶然に参加して—

神奈川支部 中尾繁雄さん

路上で地元の特攻隊員に「俺は日本のために死に物狂いで戦ったのにお前は何をした」と物凄く剣幕で怒鳴られ、意味がわからずびっぴり。...

ある日、那覇市の国際劇場で「第1回沖縄諸島祖国復帰総決起大会」があり参加しました。満員の会場の後方で大きな野次が飛んでいました。...

あの日から65年町並みはすっかり近代化し、戦争の面影は消えたが、いまだに辺野古に新基地を造ろうとしている。米軍基地の多さや県民の怒りを見るにつけ、沖縄の根っこは何も変わっていないと思わざるをえません。

(青木昭弘)

ことしの年金事情

夏野弘司

社会保険労務士に聞く



年金の相談があると出前する夏野さん(左)

物価下落時の分を物価上昇時にまとめて削る

狙う6つの改悪

- ① マクロ経済スライドによる調整を極力先送りしないようにすべきであり、可及的速やかに必要な制度改正を進めるべきである。
- ② 今年10月から501人以上の企業で働く短時間労働者に対する被用者保険が適用されるが、さらに適用範囲を拡大することが必要である。
- ③ 勤める高齢者の就労を促進するとともに、年金受給の在り方や支給開始年齢の更なる引上げを行うべきである。
- ④ 高所得者の年金給付の在り方として、老齢基礎年金の中の国庫負担分相当の年金給付の支給を停止すべきである。
- ⑤ 公的年金等控除を含めた年金課税の在り方については、個人所得課税の総合的かつ一体的な見直しの中で議論していくべきである。
- ⑥ 公的年金削減が続くも、老後の所得水準を確保する観点から企業年金・個人年金や金融商品の活用等といった自助努力を促進することが必要。また、その後開催された社会保障審議会年金部会では、マクロ経済スライドについて物価の上昇が小さい場合や物価下落時に実施できなかった給付の削減分について、物価上昇時にまとめて実施する方向で議論を進めており、そのための法改定を準備している。

第7回年金者組合囲碁大会
 とき 2016年3月13日(日)
 ところ かながわ労働プラザ
 会費 1,000円
 申込み電話 045-663-4061

神奈川年金者文芸

- (俳句)
- 秒読みの囲碁さながら年の暮 平塚支部 木下 祐治
 - 豆腐屋のラップの音色寒日和 平塚支部 寺田 公明
 - 振りたてをいただく今宵芋煮会 愛川支部 洪井 静子
 - 七五三袴を着けて石に立ち 逗葉支部 梅川 正誠
 - 柏汁の身にしみわたる開戦日 逗葉支部 熊谷 直子
 - 主なき山茶花道に散り染めて 逗葉支部 中馬さゆき
 - 願込め目玉に墨濃くたるま市 秦野支部 松井ヒロ子
 - 碑の読めぬくずし字銀杏かな 秦野支部 松村 暁一
 - 新米や電話の声に国訛り 秦野支部 土田 絢子
 - 畔道の早あおおと冬の芹 保土ヶ谷支部 星 一子
 - (川柳)
 - リュック負う買い物姿戦時中 愛川支部 白井 信子
 - 金儲け裏に偽装がついている 愛川支部 青井 功



横浜みなみ支部 若林 敏



横浜みなみ支部 渡辺 二三